

こんにちは(#^_^#)みなさんお正月は、ゆつくり過ごせましたか？実家に帰省した人が多いのではないかと・・・あるいはお仕事業種の関係上、働いていたという人も中にはいらっしゃるのではないかと思います。私は、ほとんど大掃除で時間をとられてしまいました。エッ？年始早々に大掃除って？そう。例年は年末に大掃除をしているのですが、去年は忘年会などの用事でバタバタしてできませんでした。って言い訳ですが・・・（笑）・・・なので年始早々正月休みを利用して大掃除をしたんです。そこで、前にも掃除テクニックなどの特集を掲載させていただいた事が有りましたが、今回私が実践した化学の力を利用した汚れの除去方法を皆さんに教えたいと思います。知っているよ！って方もいると思いますが、ぜひ参考までにご覧下さい。

① 汚れと洗剤の「性質」を知ろう！



普段つかう洗剤には大きくオフ用、キッチン用、ランドリー用と種類がある中で、更に「バス用」、「タイル用」、「ミラー用」・・・と実に様々な洗剤が存在します。1つの種類の洗剤で全部キレイに掃除できたらいいのに、という思うのですがそうもいきません。何故なら、洗剤に種類が多いのと同じくらい、汚れにも色々な種類があるのです。

そして、汚れにも洗剤にも決まった性質というものがあります。それを分類するのが【液性】と呼ばれるもので液性とは、ぶつ質を水に溶かしたときの性質のことです。皆さんもご存じの『酸性、中性、アルカリ性』の3つに分けられていて、これらは洗剤のパッケージにも必ず記載されています。

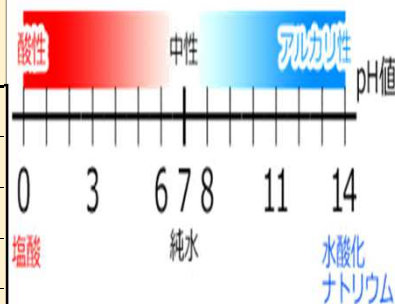
② 液性とpH値の見方

ここをチェック！
洗剤のパッケージにも記載されています。

家庭用品品質表示法に基づく表示

品名：住宅用合成洗剤 用途：住宅用
液性：弱アルカリ性
成分：界面活性剤(1.5%) 正味量：400ml
標準使用量：1m²に対して約12回噴射

【液 性】	【p H 値】
酸 性	3 未 満
弱 酸 性	3 以上 6 未 満
中 性	6 以上 8 以下
弱アルカリ性	8 超 1 1 以下
アルカリ性	1 1 を 超 える



③ 汚れの種類と洗剤の種類

汚れの種類

油汚れ、皮脂、手垢、皮膚、湯垢、コケ etc...

軽い汚れ、日常のお手入れ程度の汚れ

水垢、石鹸カス、錆び、尿石、タバコのヤニ etc...

液性

酸性 中性 アルカリ性

洗剤の種類

トイレ用洗剤など

台所用洗剤など

油汚れや皮脂汚れコゲ付き等は酸性、水アカやサビ、尿石等はアルカリ性、そして日常的に発生する軽度の汚れの多くは中性のものが多いなど、汚れにもさまざまな種類があります。これが、洗剤にも多くの種類を生み出す原因なのです。

【ワンポイント！アドバイス】

㊤汚れの落ちやすい組み合わせをつかう！

酸性の汚れを効果的に落とすには

アルカリ性の汚れを効果的に落とすには

中和することで汚れを落とすことができる

中和することで汚れを落とすことができる

㊤汚れを落とすには汚れの性質とは逆の性質の洗剤を使うのがポイント！！

代表的な汚れの性質

部位	汚れ種類	有効な液性・洗剤
家全体	日常汚れ	弱アルカリ性・多目的用洗剤
キッチン	油汚れ	アルカリ性・重曹など
サニタリー	カビ	一概に決まっていない (酸性とアルカリ性が存在する為)
トイレ	尿汚れ	酸性・トイレ洗剤等
洗面シンク	水アカ	酸性・クエン酸洗剤